

平成21年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
6-5	窓口サービス改善事業	継続	H18	区民課

1 事業概要

事業実施主体	中原区役所	対象者	区民（来庁者）	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予定事業 <input type="checkbox"/> 緊急対応事業	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他（ ）	関連事業局 ・事業内容			
目的及び内容	区役所を訪れる来庁者に対して、より質の高い窓口サービスが提供できる区役所を目指し、庁内の関係部署からなる「中原区サービス向上委員会」を設置。各課ごとの年間目標をたて目標に向けた窓口サービス改善等を実施するとともに、各課から推薦された「推進リーダー」により職員研修の実施、窓口環境の検討・改善を進めることで、区役所のサービス向上を図る。				
予算額	2,933,000円	決算額	2,843,774円	不用額※	89,226円
※不用の理由					
結果・成果	<b>【事業実施状況・成果物などの写真等】</b> 		(研修) ・基本接客研修 ・サービス向上研修 (主な窓口環境改善) ・外国人向けフロア案内(6カ国語)の作成 ・保険年金課8番窓口のローカウンター化(保険年金課) ・窓口カウンターにご意見箱を設置(生涯学習支援課)		
	市民館利用者の意見・要望を聴き、館の管理運営に活かします		実施時期 (開催日/回数等)	研修 11月25日～12月18日のうち計14回	参加人数等 約560名

2 事業評価

評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること) 研修については、「推進リーダー」を中心に、職員の関心が高く、窓口サービスの向上に関係が深いテーマ選定により、当該事業の目的は達成された。来年度以降も継続的なサービス向上が図れる研修内容の検討を行う。 窓口環境関係については、外国人区民に対しても公平なサービスの提供が図れるように外国人市民対応マニュアルと6カ国語でのフロア案内を各窓口に整備した。来年度以降はフロア案内の更新・拡充や対応マニュアルの更新を行う。また、各課の取組では、保険年金課の一部窓口のローカウンター化や、生涯学習支援課での御意見箱設置による市民の意見・要望を聞き市民館の運営管理に活かすなどのサービス向上への取組を、各課ごとに目標をたて実施した。
--

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
<input type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 終了する	「区役所サービス向上指針」に基づき、中原区役所サービス向上委員会を中心に、区役所サービスの向上に向けた、検討・取組を進める。	A

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見


区役所のサービスが引き続き向上するよう取り組みを継続してもらいたい。
------------------------------------

平成21年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
6-6	中原区ホームページ事業	継続	H14	企画課

1 事業概要

事業実施主体	中原区役所	対象者	区民	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予定事業 <input type="checkbox"/> 緊急対応事業	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他 ( )	関連事業局 ・事業内容			
目的及び内容	区の重要な広報手段の一つであるホームページを充実させ、区民などに最新の行政情報を提供し、ニーズに応えたページを作成することを目的とする。 また、情報を発信する情報所管課職員を中心に、広報に対する意識を向上させ、主体的な広報活動が推進するために研修を実施する。更に、専門的知識を要する新規コンテンツの作成や既存コンテンツの再検討などを専門業者に委託する。				
予算額	967,000 (円)	決算額	966,735 (円)	不用額※	265 (円)
※不用の理由					
結果・成果	<b>【事業実施状況・成果物などの写真等】</b>  (リニューアルしたホームページ)		年間を通じた作業を通じて区ホームページの全面的なリニューアルを行った。 目的別及びライフステージ別に情報を整理するとともに、検索を行えるようにした。		
	実施時期 (開催日/回数等)	通年	参加 人数等	-	

2 事業評価

評価の結果と理由 (緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること) 今年度実施したリニューアルでは、視覚的な改善を行うとともに、情報の整理を行ったことで、区民がホームページ上でより情報を探しやすくなったものと考えられる。 また、市のコンテンツ管理システム (CMS) に対応するページとしたことで、職員が容易にホームページへ情報を掲出できるようになった。 中原区は、引き続き大規模開発などにより人口の増加が見られ、新規住民や転入予定者を始め、広く区民に積極的な情報発信を行うことは必要不可欠であり、その点において有効な事業だと考えられる。
---

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 終了する	インターネット上で区の情報発信をする基盤は整ってきているので、今後は職員の広報マインドを高めながら、区民が必要とする情報のニーズを把握しながら、発信する情報の質的向上を目指していく。	B

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見

今後もホームページを充実させていてもらいたい。
-------------------------

平成21年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
6-7	区民交流センター・交流サイト運営事業	継続	平成20年度	地域振興課

1 事業概要

事業実施主体	地域振興課・企画課		対象者	各地域活動団体・一般区民		<input checked="" type="checkbox"/> 当初予定事業 <input type="checkbox"/> 緊急対応事業
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他 ( )		関連事業局・事業内容			
目的及び内容	中原区内を拠点とする地域団体（町会・自治会等）や市民活動団体に対して、印刷機や会議スペースの貸し出しや、掲示板やホームページを利用した情報発信の支援を行うことにより、活動が活発に行われるようサポートをする。また、区役所5階に設置されている区民交流センター「なかはらっば」を、交流・憩いの場として各団体・一般区民に提供する。 センターの運営に際しては事務補助として週3日在籍する事務局員を雇うものとする。					
予算額	2,811,000(円)	決算額	2,659,915(円)	不用額※	151,085(円)	
※不用の理由	事務局員（非常勤職員）が欠勤した分の給与差し引き額による					
結果・成果	<b>【事業実施状況・成果物などの写真等】</b>  (区民交流センター公式サイト)		大量印刷に適した印刷機の貸し出し、無料での会議スペースの提供、掲示板やホームページによる情報発信の支援を随時行い、また必要に応じて技術的なサポートも行った。また、アンケートや利用者懇談会による声を受けて、印刷料金の支払い方法や利用機器の更新などを行い、より一層利用者の使いやすい場所とした。 事務局員を登用していることは安定したセンター運営や利用者へのサポート体制を築く上でも大きな役割を果たした。平成22年度からの区民による運営体制に向けて、運営を軌道に乗せたと言える。			
	実施時期 (開催日/回数等)	通年	参加人数等			

2 事業評価

評価の結果と理由（緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること）
印刷機や会議スペースの利用は、一般的な団体にとって自前での確保が難しく、こうした環境を提供することは区内の地域活動・市民活動の活性化に大きく寄与していると言える。また、インターネットが広く活用されている現況において、技術的な支援を含めてホームページを活用した広報支援を行うことは、市民活動に触れる機会の少ない若年層などに存在を知らせる手段となりうるという点でも有効である。 事務局員を窓口配置して2年目となるが、事務補助としての役割に加えセンターの活性促進に寄与したことは、平成22年度から登録団体による窓口運営が開始されるための土壌を作り上げたという意味においても有効であった。

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 終了する	平成22年度からは区民（登録団体）の輪番制による窓口体制がスタートすることから、随時区民の声を聴取し、会議室・フリースペースの備品の配置・レイアウト等を見直し、よりニーズに応えられる施設としていく。	B

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見

「なかはらっば」が市民団体や区民の拠り所となるよう取組を続けてもらいたい。
---------------------------------------

平成21年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
6-8	市民提案型事業	継続	H19年度	企画課

1 事業概要

事業実施主体	企画課		対象者	—		<input checked="" type="checkbox"/> 当初予定事業 <input type="checkbox"/> 緊急対応事業	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他 ( )		関連事業局・事業内容	市民・こども局			
目的及び内容	地域社会が抱える課題解決のための事業提案を市民から募集し、参加と協働によるまちづくりを推進することを目的に、市が策定した「協働型事業のルール」の概念に基づき、区役所を地域における協働の窓口として、地域における市民活動の支援を行う。						
予算額	1,623,000 (円)	決算額	1,324,380 (円)	不用額※	298,620 (円)		
※不用の理由	提案を受けた事業の予算が想定より低く実施されたため。						
結果・成果	【事業実施状況・成果物などの写真等】 		21年度は、「多摩川の自然を安全に楽しむための講座事業」「よりよい地域のコミュニティを作る事業」「あいさつポスター制作事業」の3事業を選定し実施した。 「多摩川の講座事業」では、多摩川をより区民に知ってもらい、身近に活用する手段として、自然の中の安全講座（川のレスキュー講義・陸の安全講習）、カヌーによる実践講座、救命講座を開催した。「地域コミュニティ事業」では、よりよい地域コミュニティを形成するため、新しい武蔵小杉の住民と今までの住民の親睦を、講演会・お茶会を通じて図った。「あいさつポスター制作事業」では、まちづくり推進委員会との協働により、ポスターを作成した。				
	多摩川の自然を安全に楽しむための講座事業の様子		実施時期 (開催日/回数等)	—		参加人数等	—

2 事業評価

評価の結果と理由（緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること）  市が推進する「市民と協働」を協働型事業のルールに基づき実施することは、市民自治の観点から重要である。また、地域の課題を地域特性や区民の目線から洗い出し、協働の手法により解決することは、区が実施する協働推進事業のモデルケースとしても重要である。
--

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 終了する	事業の選定方法、協働の手法などを見直しの上、より効果的な事業の実施を目指す。従来の事業提案型（区民が区民目線で地域の課題を発見し、行政と協働により解決を図る手法を提案するもの）に加え、事業実施団体募集型（区民会議などから提案された地域課題の解決に向けた活動をする団体を募集するもの）を実施する。	A

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見

区民発意の活動を支援する大切な事業であり、継続してもらいたい。
---------------------------------

平成21年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
6-9	市民活動の事例紹介を通じた区の魅力発信事業	継続	H20	企画課

1 事業概要

事業実施主体	中原区役所	対象者	区民	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予定事業 <input type="checkbox"/> 緊急対応事業	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他 ( )	関連事業局 ・事業内容			
目的及び内容	区内の課題解決に向けた取り組みを行っている市民活動団体を取り上げ、広く区民に広報することにより、地域の資源である市民活動を支援する事を目的とする。 区の課題解決に向けた取り組みを行っている市民活動団体を取材し、広報ビデオ作成を行う。作成したビデオは区の事業などで活用を図る。				
予算額	711,000 (円)	決算額	656,250 (円)	不用額※	54,750 (円)
※不用の理由					
結果・成果	【事業実施状況・成果物などの写真等】 		「環境問題を考えるビデオ映像」及び「区の見どころ紹介ビデオ」の2本を作成した。地域で活動する団体の紹介や、区民会議での議論を踏まえた編集などにより、区の課題解決に向けた取り組み進めることが出来た。		
	(区内の見どころ紹介ビデオ)		実施時期 (開催日/回数等)	通年	参加人数等

2 事業評価

評価の結果と理由 (緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること)  区の課題解決に向けた取り組みを紹介できたことは評価できる。また、区民会議との連携を進めることが出来た。市民活動の紹介という点では、各地域で活動を行っている団体に焦点をあてる事により、活動の活性化を図ることが出来た。 しかしながら、費用対効果で考えると取材・映像作成・編集費用が高く事業の継続は難しいように思われる。
--

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
<input type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 終了する	今後については、必要に応じビデオ映像の作成を検討する。	

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見

区の魅力発信の取組は必要であるが、映像は活用が難しいのではないかと。
------------------------------------



平成21年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
6-10	中原オープンカフェ事業	新規	平成21年度	地域振興課

1 事業概要

事業実施主体	中原区音楽ライブ実行委員会	対象者	一般区民	<input type="checkbox"/> 当初予定事業 <input checked="" type="checkbox"/> 緊急対応事業	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他 ( )	関連事業局・事業内容			
目的及び内容	屋外でカフェの運営とあわせて中原区と関わりのあるミュージシャン等による音楽ライブを開催し、商店街や駅の利用者と周辺住民との間で音楽をきっかけとした交流を図ることを目的とする。				
予算額	985,000(円)	決算額	984,986(円)	不用額※	14(円)
※不用の理由					
結果・成果	 <p>新丸子駅前オープンカフェ</p>	2月に新丸子駅前広場で商店街と連携して地元に住む高校生バンドなどが出演し、オープンカフェを開催した。 3月にも横須賀線武蔵小杉開業イベントとあわせてオープンカフェを開催し、音楽をきっかけとした新たに中原区の住民になった方も巻き込んだ交流づくりを行った。	実施時期 (開催日/回数等)	2月20日 3月13日	参加人数等 —

2 事業評価

評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること)
商店街と連携し、地域にゆかりのあるミュージシャンが出演したオープンカフェは音楽をきっかけとした地域・世代間交流に効果があり、横須賀線武蔵小杉開業イベントと合わせて開催したオープンカフェは、再開発等で増加しつつある新たに中原区民となった方々との交流を図る一助となった。

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
<input type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 終了する	本事業は上記のような成果が得られたため終了する。	

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見

転入者と交流していく取り組みは今後も必要である。
--------------------------

平成21年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
7-1	中原区協働推進事業 一般経費	継続	H14年度	企画課

1 事業概要

事業実施主体	企画課	対象者	—	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予定事業 <input type="checkbox"/> 緊急対応事業	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他 ( )	関連事業局 ・事業内容			
目的及び内容	協働推進事業の実施に必要な事務用品等の購入、複写品費、郵送などに経費の支出を行う。 また、区のシンボルマーク及び区の花パンジーのマークを区民に周知するため、同マーク入り封筒の製作を行う。				
予算額	1,152,000 (円)	決算額	987,560 (円)	不用額※	164,440 (円)
※不用の理由	紙書類の電子化等を心掛けたため、複写品費が下がった。				
結果・成果	【事業実施状況・成果物などの写真等】  (シンボルマーク入り封筒)		① 資料送付等に使用する、区のシンボルマーク及び区の花マーク入りの封筒を10,000枚(長3:5,000枚、各2:5,000枚)作成 ② 各課窓口の受付番号案内用ロール紙の購入 ③ カラー用紙やプリンタ用インクカートリッジ等の事務用品の購入。 ④ 複写品、郵送料への支出		
	実施時期 (開催日/回数等)	—	参加人数等	—	

2 事業評価

評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること)  区のシンボルマーク及び区の花マーク入り封筒は、区役所各課で使用され、同マークのPRに役立った。各事業に使用する事務用品を購入することで、円滑な事業執行に寄与した。
--

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
<input type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 終了する	協働推進事業の執行に必要な、事務用品費、複写品費、郵送料を引き続き調達する必要があるため、次年度以降も現状どおり事業を実行する。	C

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見

--

平成21年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
7-2	緊急対応経費	継続		企画課

1 事業概要

事業実施主体	-		対象者	-		<input checked="" type="checkbox"/> 当初予定事業 <input type="checkbox"/> 緊急対応事業
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )		関連事業局	事業内容		
目的及び内容	区民要望等緊急対応が必要となる状況に対応する経費					
予算額	489,000 (円)	決算額	0 (円)	不用額※	489,000 (円)	
※不用の理由	緊急性の高い事業を優先して実施していった結果、不用が生じた。					
結果・成果	【事業実施状況・成果物などの写真等】		当初予算を使用し、次の事業を実施した。  ・3-7 子育て力向上事業 ・4-3 自然エネルギー活用促進事業 ・5-10 中原区役所施設内ウッドデッキ補修事業 ・5-11 中原区魅力紹介冊子作成事業 ・6-10 中原オープンカフェ事業			
			実施時期 (開催日/回数等)		参加 人数等	

2 事業評価

評価の結果と理由 (緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること)
緊急対応が必要な事業を実施し、安全安心のまちづくりや、魅力ある区づくりの推進をすることができた。

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
<input type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 終了する		C

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見

--